

令和3年度の主な事業実績(下水道事業会計)



汚水管渠の整備はどこまで進んだの？



資本的支出のグラフでは、汚水管整備にかかる費用として約26.5億円、雨水管整備やポンプ場などの整備にかかる費用として約22.8億円が支出されていたね。まずは、汚水処理に関する事業を見てみよう。

市内85.52ヘクタールに当たる区域の汚水管渠を整備・・・約26.5億円

処理区	令和3年度の整備面積	認可面積に対する整備率 (令和3年度末時点)
志登茂川処理区	37.23ヘクタール	38.6%
雲出川左岸処理区	19.17ヘクタール	83.5%
松阪処理区	28.32ヘクタール	88.7%
棕本処理区	0.80ヘクタール	71.5%

平成30年4月の志登茂川浄化センター供用開始によって、公共下水道を利用できる区域が広がりました。現在、この区域の管渠整備を重点的に進めています。



白塚海岸に位置する志登茂川浄化センター



公共下水道の整備も着実に進んでいるんだね。そういえば、今年も全国各地で大雨による浸水の被害が出ているけど、雨水整備事業はどうなっているの？



主に次のような整備を進めているよ。

雨水幹線築造工事など・・・約22.8億円

主な工事	工期(継続年度)
半田川田第1号雨水幹線築造工事	令和2～4年度
半田川田第2号雨水幹線築造工事	令和2・3年度
町屋第2雨水幹線築造工事	令和2～4年度
天神ポンプ場沈砂池設備築造工事	令和2・3年度
天神ポンプ場電気設備築造工事	令和2・3年度



半田川田雨水幹線築造工事の様子



毎年、浸水対策が進められているんだね。



これからも安全で安心なまちづくりのため、「津市雨水管理総合計画」に沿って、引き続き浸水対策を進めていくよ。

令和3年度の主な事業実績(特別会計)

市営浄化槽事業特別会計

公共下水道の計画区域外において、津市に移管した各戸の浄化槽の適切な保守点検や定期清掃、合併浄化槽の建設を行いました。

歳入	4億3,528万1,330円
歳出	4億3,528万579円

農業集落排水事業特別会計

農業集落において、汚水処理施設の適切な保守点検や定期清掃、建設時の起債の償還を行いました。

歳入	5億7,833万8,643円
歳出	5億7,833万8,543円

共同汚水処理施設事業特別会計

公共下水道計画区域外での団地の共同汚水処理において、津市に移管した共同汚水処理施設の適切な保守点検や定期清掃を行いました。

歳入	1億1,680万3,810円
歳出	1億1,680万3,313円

公共下水道の計画区域外においても生活環境の保全や公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全を図るために生活排水対策を行っているよ。



日本下水道協会マスコット
キャラクター「スイスイ」